

令和2年4月13日

中野区長

酒井 直人 殿

公明党議員団

幹事長 白井 秀史  
木村 広一  
久保 里香  
南 勝彦  
平山 英明  
小林 善一  
甲田 百合子  
日野 崇

緊急事態宣言を受けての対応についての緊急要望  
江古田病院への対応についての緊急要望

4月7日、国が新型コロナウイルス感染に対して緊急事態宣言を発令し、それに伴い東京都は、感染拡大を収束させるため必要な休業要請などの措置を公表した。

これらの措置を感染防止策として実効性あるものにする一方、緊急経済対策や生活相談等、区民生活へのキメ細かな配慮が求められる。

また、江古田病院における新型コロナウイルスの大規模感染拡大を受け、早急の対策が求められている。

よって公明党議員団は、下記の項目を要望する。

## 緊急事態宣言を受けての対応についての緊急要望項目

### 江古田病院への対応についての緊急要望項目

1. 国、東京都、関係団体からなる江古田病院における新型コロナウイルス感染症対策チームを設置し、江古田病院の入院患者、通所者の通常の医療提供体制、新型コロナウイルス感染症対策のための体制を確保するとともに、転院による受け入れ体制の支援に全力で取り組みこと。  
江古田病院における情報提供を区民に丁寧に行うこと。
2. 区の通常業務に一時的に制限を設け、保健師の集約化や人員確保により保健所機能の強化を図ること。  
軽症罹患者に対応できる宿泊・療養施設の確保と、家族が感染した際の支援策を実施すること。
3. 区内事業者への支援策である中野区産業経済融資や小規模事業者経営改善資金、社会福祉協議会による生活福祉資金の迅速な実施のため、人員増による相談窓口体制の強化を行うこと。  
申請時に必要な書類や、分かりやすい手続きの明示を行うとともに、簡易な申請の取り組みを行うこと。
4. 新型コロナウイルス感染症の影響による解雇・雇止め等、生活にお困りの方への総合相談支援体制の充実を図ること。  
外出を自粛する方々の心のケアや在宅において発生が危惧される児童・障がい者などの DV や虐待の発生防止に取り組み、相談・支援の充実を図ること。
5. 事業の継続が必要となる介護事業所の感染症対策の必要経費や、デイケア中止などによる減収分の補償を実施すること。  
また、従来の要支援者の見守り安否確認の継続を図るとともに、在宅の一人暮らしの高齢者や障害者などの要援護者に対して、電話による支援のほか、関係機関等と連携した支援を実施すること。
6. 事業継続計画に則り、感染防止のための庁舎内レイアウトの変更や事業継続を図るための窓口感染対策や時差出勤・在宅勤務の導入を進めること。

感染を最小限にとどめるため、マスク・防護服等の資機材の資源の確保・配分に向け全庁を横断的に調整し、資機材を確保すること。